

# 都市再生整備計画(第5回変更)

いつかいちちく  
五日市地区

ひろしま ひろしまし  
広島県 広島市

平成24年 3月

## 都市再生整備計画の目標及び計画期間

都道府県名	広島県	市町村名	広島市	地区名	五日市地区	面積	530 ha
計画期間	平成 19 年度 ~ 平成 23 年度	交付期間	平成 19 年度 ~ 平成 23 年度				

**目標**

広島市西部の地域拠点である五日市地区において、西部の拠点にふさわしい、安全で快適なまちづくりを推進する。

**目標設定の根拠**

まちづくりの経緯及び現況

五日市地区は、広島市西部に位置しており、都心部やデルタ市街地の発展に伴い、市のベッタウンとして、1970年代頃から平地部における市街化や丘陵部における大規模住宅団地開発が急激に進んだ地区である。

本市では都市全体の均衡ある発展を図るために広島市の多心型都市づくりを進めており、その中で行政区レベルでの拠点性を有する地区を拠点地区として位置づけ、その拠点性の向上を図ると同時に、拠点地区にふさわしい、安全で快適な美しい都市の形成を図ることとしている。

これまで、当該地区において、都市計画道路の整備やJR五日市駅周辺の区画整理の整備、コイン通りの活性化活動などに取り組み、交通ターミナル機能の強化や商業・業務機能の集積などが進みつつあるものの、一方で、急激な市街化や開発に対し、幹線道路や生活道路など都市基盤施設の整備が追いつかず、幹線道路における交通渋滞の発生や生活道路での自動車と歩行者の輻輳など、日常生活における市民の安全や安心が脅かされている状況であり、拠点地区にふさわしい、安全で快適な生活環境が整っていない状況である。

また、生活環境を構成する1つの要因である街区公園は、当該地区で30箇所整備されているが、行政主体の画一的な公園づくりや管理が行われている。

**課題**

当該地区は、広島市の西部の拠点地として発展してきたが、拠点地区にふさわしい、安全で快適な生活環境が整っていない状況である。

このため、地区内の幹線道路の交通渋滞の改善を図るとともに、安全で快適な道路環境として歩道の整備・バリアフリー化・広幅員化など交通安全施設等の整備や生活環境の整備を推進し、広島市の西部の拠点にふさわしい、安全で快適なまちづくりを推進していくことが必要である。

具体的には、交通渋滞の改善に寄与したり、地区中心部を迂回する機能を持つ環状型ネットワークを形成すると同時に、歩道の整備に繋がる地区内の都市計画道路を整備する。併せて、生活環境を構成する1つの要因である街区公園について、現在の画一的な公園を、多様化する市民ニーズに呼応した、利用しやすい公園に再生する取り組みが必要である。

**将来ビジョン(中長期)**

広島市基本構想(平成10年6月)  
都市像として「国際平和文化都市」を掲げ、広島のアイデンティティの形成(「共に生きる人づくり・まちづくり」、「個性と魅力ある都市ひろしまの創造」、「世界への展開と広域的な交流と連携の促進」)を掲げている。

第4次広島市基本計画(平成11年11月)  
目標年次を平成22年(2010年)とし、広島のアイデンティティの形成を主導する7つの重点施策(市民主体の市政推進、平和首都広島の実現、環境を保全・創造する都市広島の実現、健やかで文化的に暮らせる都市広島の実現、こどもと若者をはぐくむ都市広島の実現、活力ある経済都市広島の実現、総合的な交通対策の推進)を定めており、その各論の1つで、「多様な活動と交流を支える活力ある都市の創造」を掲げており、都市全体の均衡ある発展を図り、都市の活力と魅力を高めていくために、多心型都市づくりを進めていくこととしている。また、各論の1つで、「安全で、快適な美しい都市の形成」を掲げており、日常生活の安全や安心を確保することや、快適な生活環境を整備することを進めることとしている。

**目標を定量化する指標**

指 標	単 位	定 義	目標と指標及び目標値の関連性	従前値	基準年度	目標値	目標年度
地区の幹線道路である五日市筒賀線(都市計画道路畑口寺田線外1)の渋滞損失時間の削減率	%	地区の幹線道路である五日市筒賀線(都市計画道路畑口寺田線外1)の「kmあたり渋滞損失時間(人時間/年km)」の削減率	地区の交通渋滞の改善状況を定量的に把握するための指標。計画最終年度である平成22年度に、10%削減することを目標とする。	1.0	H15	0.9	H22
当該地区における環状型道路ネットワークとして機能する道路の整備率	%	当該地区における環状型道路ネットワークとして機能する道路の整備率(整備済み延長を計画延長で除したもの)	都市環境を定量的に把握するための指標。計画最終年度である平成23年度に、市全体の整備率(68%:H17.3)と同水準まで引き上げることを目標とする。	61%	H18	71%	H23
交通事故件数	件	当該地区(市管理の道路)における、交通事故件数	当該地区の安全性の向上を定量的に評価する指標。計画最終年度である平成23年度に2割削減することを目標とする。	354件	H16	283件 (2割削減)	H23

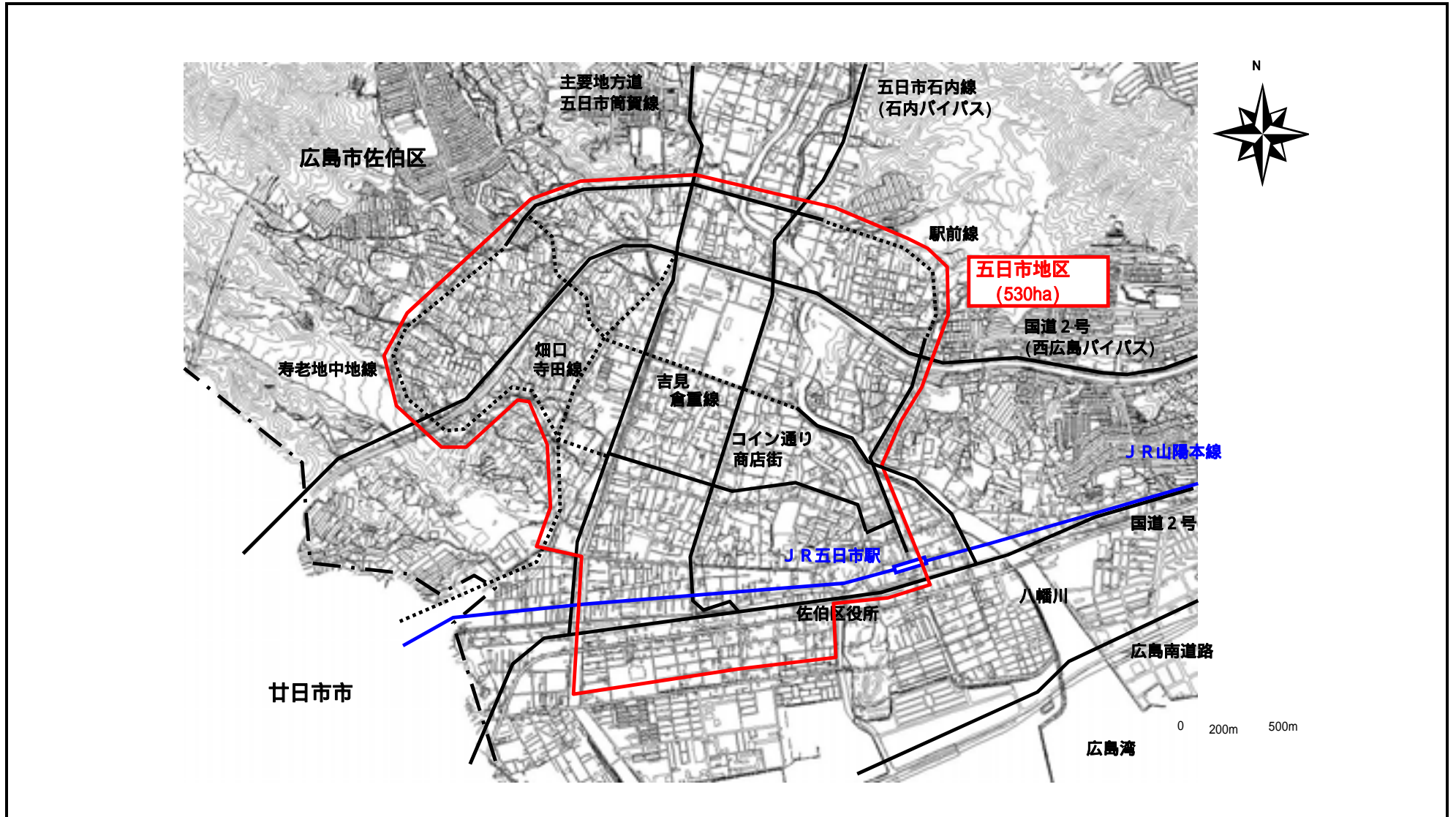
## 都市再生整備計画の整備方針等

計画区域の整備方針	方針に合致する主要な事業
<p>五日市地区において、西部の拠点にふさわしい、安全で快適なまちづくりを推進する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地区の交通渋滞の改善に寄与する都市計画道路を整備する。</li> <li>・地区の環状型道路ネットワークとして機能する都市計画道路を整備する。</li> <li>・身近な公園を多様化する市民ニーズに呼応した、利用しやすい公園に再生する取り組みを進める。</li> <li>・歩道の整備を進める。</li> </ul>	<p>【基幹事業】 (道路) 都市計画道路 畑口寺田線外1 整備事業 都市計画道路 駅前線 整備事業 都市計画道路 寿老地中地線 整備事業 佐伯4区283号線</p> <p>【提案事業】 (まちづくり活動支援) 身近な公園再生支援事業</p> <p>【関連事業】 (道路) 「五日市地区あんしん歩行エリア」を形成する道路事業 「JR五日市駅周辺地区交通バリアフリー基本構想」に基づく道路特定事業</p>
<p>その他</p> <p>円滑な事業執行の環境(基幹事業の実現性)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・基幹事業である都市計画道路 畑口寺田線外1、及び駅前線は、これまで、国土交通省の街路事業費補助等を受け、事業を進めてきており、事業の熟度が高い。</li> </ul>	



都市再生整備計画の区域

五日市地区(広島県広島市)	面積 530 ha	区域 五日市一丁目～七丁目、五日市中央一丁目～七丁目、五日市駅前一丁目～三丁目、新宮苑、吉見園、旭園、海老山町、海老園一丁目～二丁目、楽々園一丁目～五丁目、皆賀二丁目～四丁目、五日市町大字昭和台、五日市町大字皆賀、五日市町大字美鈴園、八幡一丁目、八幡東一丁目～三丁目、倉重一丁目、城山一丁目、千同一丁目～三丁目、坪井一丁目～三丁目、三宅一丁目～六丁目、三宅町、三筋二丁目、観音台一丁目～二丁目
---------------	--------------	---



## 五日市地区(広島県広島市) 整備方針概要図

目標	広島市西部の地域拠点である五日市地区において、西部の拠点にふさわしい、安全で快適なまちづくりを推進する。	代表的な指標	五日市筒賀線の渋滞損失時間の削減率 (%)	1.0 (H15年度)	0.9 (H22年度)
			環状型道路ネットワークを形成する道路の整備率 (%)	61 (H18年度)	71 (H23年度)
			交通事故件数 (件)	354 (H16年度)	283(2割削減) (H23年度)

